

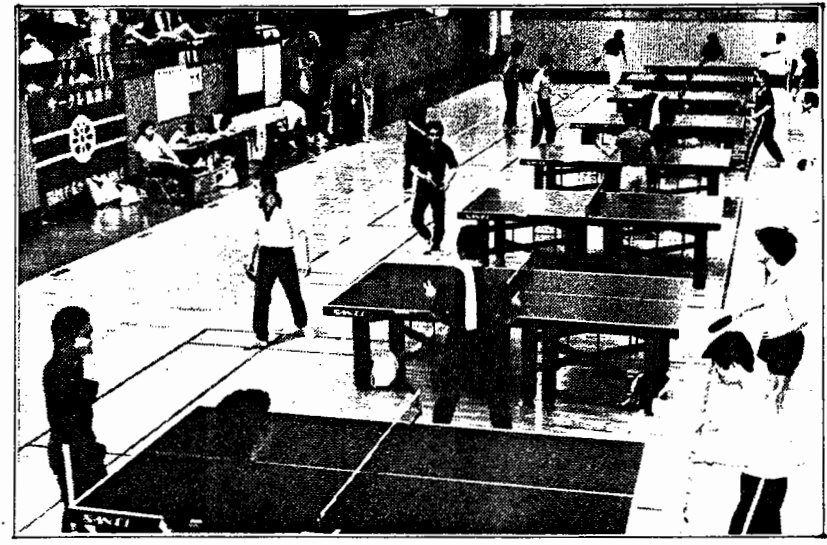
三里塚・ジェット闘争貫徹「国鉄35万人体制」粉碎!

勤労千葉 第2回 卓球大会 盛大に開かる

優勝

団体戦・勝浦支部(A)チーム
個人戦「40歳以上」水野正美(本部)、「30歳以上」伊藤憲保(佐倉)

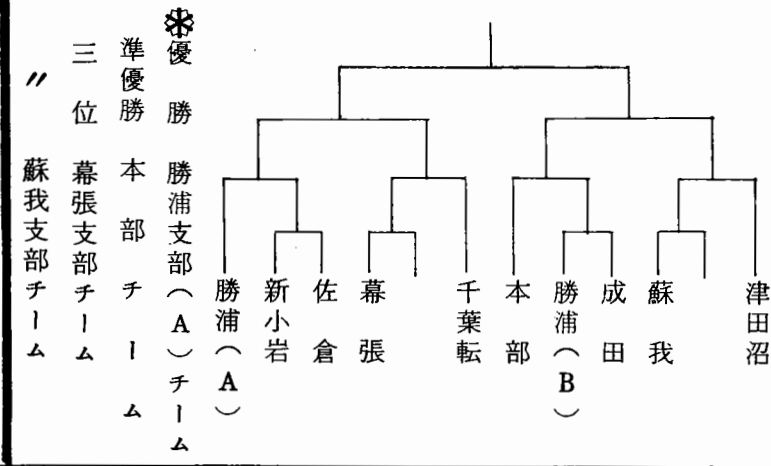
第二回卓球大会は、六月九日、十時より、千葉市公園体育館で、各支部から約七十名の選手が参加し、長時間にわたる熱戦が展開された。



の部で水野正美選手(本部)、三九才以下の部では伊藤憲保選手(佐倉)がそれぞれ優勝に輝いた。閉会式は、四時五〇分より行なわれ、成績発表ならびに表彰が拍手とかん声のうちに行なわれ、つづいて、本部を代表して中野書記長より「佐倉支部は結成後はじめての卓球大会参加であったが、若い組合員諸君の健闘が光った。この間の『本部』との厳しい闘いにかちぬいてきた成果である。勤労千葉の団結強加のため、サークル協の発展を期そう」とのあいさつをうけて、終了した。

成績

【団体戦】



【敢闘賞】

- ※ 大関 正明(新小岩)
- ※ 片岡 一博(津田沼)
- ※ 密本 操(千葉転)
- ※ 杉田 栄生(成田)
- ※ 梶 正史(佐倉)
- ※ 田中 宏夫(勝浦)

【個人戦】

- ※ (四〇才以上の部)
優勝 水野正美(本部)
準優勝 関 豊(本部)
三位 高柳巨宏(幕張)
- ※ (三九才以下の部)
優勝 伊藤憲保(佐倉)
準優勝 君塚時雄(勝浦)
三位 広瀬安男(勝浦)
井上善仁(佐倉)

試合に先だつて九時四五分より行なわれた開会式は、大岩スポ連会長の司会ではじまり、本部を代表して水野財政部長より「厳しい闘いのあい間をぬって開催された本日の卓球大会をはじめサークル協の各種大会を皆んなの手で一層盛大にかちとろう」とのあいさつをうけ、沢審判長よりの「ルールの説明」を受け、最後に勝浦支部鈴木昭司選手より力強い選手宣誓が行なわれて開会式を終り、ただちに試合が開始された。
長時間にわたる熱戦の結果、団体戦では、勝浦支部(A)チームが優勝の栄冠を獲得した。
また、個人戦では、四〇才以上

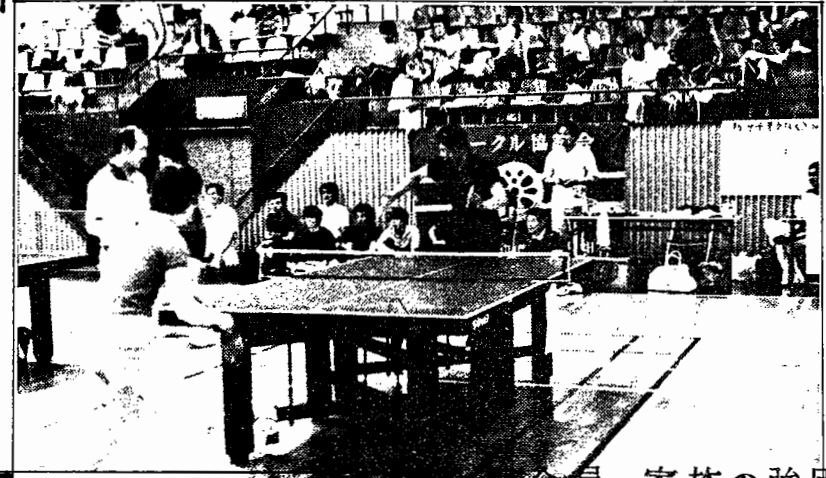
千葉市

市議会議員補欠選挙

社会党公認 勤労千葉推挙

中堀きみ子を市議会へ

6月14日(日)投票日



組合員・家族の強固な団結で組織破壊攻撃を粉碎せよ!